

芸術文化選奨

受賞年度：平成19年度

受賞区分：文化新人賞（個人）

氏名又は団体名	ひろせ えつこ 広瀬 悦子		
代表者(団体のみ)		設立年(団体のみ)	
住所	名古屋市千種区	会員数(団体のみ)	
ホームページ			

受賞時の業績概要

分野：ピアノ

3歳よりピアノを始め、6歳でモーツァルトのピアノ協奏曲第26番「戴冠式」を演奏。国内外の数多くのコンクールにおいて優勝及び上位入賞し、その演奏技術は高い評価を得ている。ピアニストとして数多くのソロリサイタルやバイエルン放送交響楽団、オルフェウス室内管弦楽団、モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団、NHK交響楽団等、国内外の著名オーケストラとの共演など、幅広く活発な演奏活動を行い、多くの音楽家から高く評価されている。また、活躍の場が日本全国のみならず、海外にまで及んでいるのにもかかわらず、活動拠点を本県に置き、当地方のクラシック音楽の活性化に尽力するなど、本県芸術文化の振興と向上に貢献し、今後もその活躍が期待されている。



経歴・業績・近年の活動内容

【略歴】

昭和54年1月 愛知県名古屋市に生まれる
 平成4年4月 モスクワ青少年ショパン国際ピアノコンクール優勝
 平成8年6月 パリ・エコールノルマル音楽院 最高課程首席卒業
 平成8年9月 ジュネーブ国際コンクール特別賞受賞
 平成9年9月 ミュンヘン国際コンクール3位（1位なし）入賞
 平成11年6月 パリ国立高等音楽院首席卒業、併せてダニエル・マーニユ賞受賞
 平成11年9月 マルタ・アルゲリッチ国際コンクール優勝
 平成18年11月 名古屋市民芸術祭賞受賞

【近年の活動内容】

平成19年
 ワシントンDCのケネディセンターにてピアノリサイタルを行い全米デビュー
 4枚目のCDアルバム「風～ショパン&アルカンを弾く」をリリース
 平成20年
 パリ・ショパンフェスティバル、カンヌ音楽祭、イタリアCIMA音楽祭にてリサイタル
 平成21年
 パリ・オランピア劇場にてラジオ・クラシック・フェスティバルに出演
 ラ・ロック・ダンテロン音楽祭にてショパン・リサイタル
 フランス国営ラジオにてスペイン音楽祭に出演
 平成22年
 ラ・フォル・ジュルネ音楽祭（ナント、東京、金沢、新潟、びわ湖、ワルシャワ）にてリサイタル、室内楽、ポランド室内管弦楽団との共演等、計17公演に出演
 フランスのレーベル「MIRARE」より通算5枚目のCD「ショパン：バラード&ノクターン」を日本人初のリリース、世界的に発売され「レコード芸術」誌上で特選盤に選ばれる
 フランスにてネルソン・フレイレの代役としてシューマンのピアノ協奏曲を4夜に渡って演奏、大成功をおさめる
 ラ・ロック・ダンテロン音楽祭にてシューマン・リサイタル
 ポルトガル・コインブラ音楽祭にて「水」をテーマにしたリサイタル
 仙台フィル、群馬交響楽団、アンサンブル金沢と共演
 ベアルン地方ポー管弦楽団定期演奏会に出演
 平成23年
 「MIRARE」より6枚目のCD「シューマン&リスト：ピアノ協奏曲」をリリース